

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397600061
事業所名	グループホーム「ポプラ」

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。 ホーム行事を回覧板に掲載し地域に発信している。 コロナ下においても、散歩時、借りている畑などに通う時など挨拶声かけなど、地域との交流を途切れないう意識している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	二ヶ月に一度の開催をしている。 家族、コミュニティ推進協議会、民生委員、区長、地域包括支援センター、家族などの参加により、運営状況の報告、意見、助言を得て、運営に反映している。 コロナ下では文書での報告、意見収集集など行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市担当者とは随時の相談連絡を行い報告、届などで月1回程度出向き連携している。 市主催の研修、腰痛予防研修、サービス事業者研修会などに参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の設置がある。 面会時、電話などで近況の連絡、意見要望の収集をしている。 毎月の「おたより」でホームの近況、入居者の状況などの報告連絡を行い情報共有している。個別での本人の様子も知らせている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										

備考欄】

--